

令和2年度事業報告

1 組織の状況

(1) 会員

区 分	令和元年度末	令和2年度増減	令和3年3月末現在
正 会 員	51	-1	50
特別会員	23	0	23
計	74	-1	73

(2) 役員

職 別	令和元年度末	令和2年度増減	令和3年3月末現在
理 事 長	1	0	1
常務理事	2	0	2
理 事	9	0	9
監 事	2	0	2
計	14	0	14

(3) 職員

職 別	令和元年度末	令和2年度増減	令和3年3月末現在
事務長	1	0	1
主 任	1	0	1
書 記	1	0	1
計	3	0	3

2 業務の状況

(1) 総会関係

区 分	開催年月日	会員数	出 席	書 面	委 任	計
第8回定時	令和2年6月15日	74	4	52	16	72

《 議 題 》

報告事項 令和元年度事業報告の件

第1号議案 令和元年度決算承認の件

第2号議案 理事選任の件

以上、原案どおり承認された。

(2) 理事会関係

開催年月日	会議名称	議 事
令和2年5月26日 （「書面同意」方式）	令和2年度 第1回	議 題 報告事項 職務執行状況（令和2年3月～4月） 議案1 令和2年度事業計画の変更及び 令和2年度当初予算の変更承認の件 議案2 令和元年度事業報告承認の件 議案3 令和元年度決算承認の件 議案4 理事変更の件 議案5 定時総会招集及び提出議案の件 以上、原案どおり承認された。
令和3年3月2日 （「会議」方式）	令和2年度 第2回	議 題 報告事項 職務執行状況 （令和2年4月～令和3年1月） 議案1 学校法人日生学園の退会に伴う出資金 の返還方法の件 議案2 令和3年度 事業計画承認の件 議案3 令和3年度収支予算承認の件 議案4 資金運用規程の改正の件 以上原案どおり承認された。

(3) 資金運用委員会関係

開催年月	会議名称	議事
令和2年11月18日	令和2年度 第1回	協議事項 (1)資金運用の現状と課題について (2)格付け基準の設定について (3)預託先及び購入の対象となる金融機関の見直し について (4)元本保証のない金融商品への運用の限度額につ いて (5)年度途中の機動的な運用の考え方について 以上、原案どおり承認された。
令和3年3月2日	令和2年度 第2回	協議事項 (1)令和2年度資金運用状況について (2)令和3年度資金運用計画について (3)資金運用規程の改正について 以上、原案どおり承認された。

(4) 貸付審査委員会関係

令和2年度は、貸付案件がなく開催しなかった。

3 貸付事業

(1) 施設設備整備資金等貸付

(単位：件、円)

貸付年度	申込件数	貸付対象事業費	借入申込額	貸付額	令和元年度末現在償還額	令和2年度償還額	令和2年度末現在残高
平成21	2	1,023,860,000	639,000,000	639,000,000	608,910,000	30,090,000	0
23	3	3,031,429,000	263,920,000	263,920,000	210,352,000	23,392,000	30,176,000
24	2	224,041,000	80,000,000	80,000,000	48,000,000	8,000,000	24,000,000
25	3	235,154,000	121,000,000	121,000,000	62,400,000	12,100,000	46,500,000
26	3	359,822,000	218,000,000	218,000,000	79,400,000	19,800,000	118,800,000
27	9	6,799,736,000	1,228,950,000	1,228,950,000	580,190,000	96,895,000	551,865,000
28	5	3,534,843,000	637,283,200	637,283,200	90,720,000	60,720,000	485,843,200
29	4	687,230,600	355,440,000	355,440,000	16,000,000	35,544,000	303,896,000
30	4	1,625,404,000	848,358,000	848,358,000	0	0	848,358,000
計	35	17,521,519,600	4,391,951,200	4,391,951,200	1,695,972,000	286,541,000	2,409,438,200

(注) 平成22年度、令和元年度及び令和2年度は貸付案件なし。

申込件数計35件のうち償還中は28件（7件は全額償還済）。

(参考) 貸付、償還額累計（全額償還済分）

(単位：件、円)

貸付年度	申込件数	貸付対象事業費	借入申込額	貸付額	令和2年度末現在償還額
昭和39 ～平成20	350	59,607,952,257	13,897,627,000	13,008,569,000	13,008,569,000

(注) 本表（令和元年度から掲載）に計上漏れがあったので今回修正した。

(2) 私立高等学校入学資金貸付

当協会資金による学校法人への私立高等学校入学資金貸付実績

(単位：件、円)

貸付年度	貸付数	借入申込額	貸付額	令和元年度末残高	令和2年度償還額	令和3年3月末現在残高
平成29	114	33,211,000	33,211,000	11,032,000	11,032,000	0
30	106	30,850,000	30,850,000	20,356,000	10,178,000	10,178,000
令和元	116	33,182,000	33,182,000	33,182,000	11,474,000	21,708,000
2	76	22,014,000	22,014,000	0	0	22,014,000
計	412	119,257,000	119,257,000	64,570,000	32,684,000	53,900,000

4 私立高等学校入学資金貸付（受託事業全体の実績）

（単位：件、円）

区 分		貸付学校法人等数	申込数	貸付数	貸付額
県内高校	協会資金	10 (10)	166	76	22,014,000
	学校資金	21 (22)	296	157	45,490,000
	小計	31 (32)	462	233	67,504,000
県外高校	銀行資金	2 (3)	22	8	1,640,000
総計	—	33 (35)	484	241	69,144,000

（注1）1人当たりの貸付限度額は30万円

（注2）貸付学校法人等数の（ ）書きは、申込学校法人等の数

（注3）取扱銀行（三井住友銀行、みなと銀行、但馬銀行）のうち但馬銀行の貸付なし

5 兵庫県私立小・中・高等学校教職員に対する研修事業等への助成事業

県内私立学校の教職員で構成する各科目別研究会等が、参加者を広く募集して研修会を実施する事業（私立小・中・高等学校の教職員が自主的に企画運営する研修事業）に対し、定款第4条第1項第2号の規定に基づき助成（補助金交付）した。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の一環で、計画された研修事業の開催中止や規模縮小が余儀なくされたものがあつたため、助成団体に対する途中経過のヒヤリングを行いながら助成事業を進めた。

（1）助成額

11,191,223円 { 内訳：兵庫県私立中学高等学校連合会 10,175,123円
兵庫県私立小学校連合会 1,016,100円 }

（2）研修の種別・回数

学術奨励等（4回）、一般研修（16回）、中高教職員研修（21回）、小学校研修（20回）

（3）研修概要

種 別	研 修 名	主 な 事 業 内 容
学術奨励等	音楽	私学連合音楽会 (一回)
	美術	私学連合美術展 (一回)
		教員美術展 (1回)
	書道	私学の書展（書道展） (1回)
	私学情報発信	私学フェスティバルの開催 (2回)
一般研修	新任教員研修	新任教育研修会 (7回)
	中堅教員研修	中堅教員研修会 (1回)
	管理職研修	管理職研修会 (1回)
	特別支援教育研修	特別支援教育研修会 (4回)
	英語セミナー	英語教員のための英語セミナー (一回)
	イノベーション教育研修	イノベーション教育研修会 (3回)
中高教職員研修	事務職員研修	事務職員研修会 (2回)
	教頭研修	教頭研修会 (2回)
	教育課程研修	教育課程研修会 (1回)
	人権教育研修	人権教育研修会 (7回)

	図書館教育研修 養護教育研修 社会科教育研修 理科教育研修 英語教育研修 体育科教育研修 家庭科教育研修 生徒指導教育研修 進路指導教育研修 学校カウンセリング研修 教育情報化研修	図書館教育研修会 (1回) 養護教育研修会 (1回) 社会科教育研修会 (一回) 理科教育研修会 (1回) 英語教育研修会 (1回) 体育科教育研修会 (一回) 家庭科教育研修会 (一回) 生徒指導教育研修会(学警合同会議含む) (一回) 進路指導教育研修会(就業体験含む) (1回) 学校カウンセリング研修会 (2回) 教育情報化研修会 (2回)
小学校研修	部門別研修	学級経営 (1回)、メディア教育 (1回)、 学校図書館 (1回)、教頭会 (1回)、 新任教員研修 (1回)
	教科別研修	国語(1回)、社会(1回)、算数(1回)、 理科(1回)、生活総合(1回)、音楽(2回)、 図工(1回)、家庭科(1回)、学校保健(3回)、 体育(1回)、外国語(2回)

(注) 主な事業内容欄の(一回)は中止となった研修

6 全国私学振興会連合会関係諸会議

(1) 総会(令和2年7月16日～17日開催予定は、書面表決へ変更)

総会は、毎年都道府県が持ち回りで開催しており、今年度は兵庫県が開催県となり、本会として5月理事会で事業計画及び当初予算の変更について承認を得て、準備を進めてきた。しかし、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催方式が書面表決へと変更となったことに伴い、予約済みの会議会場、講演会講師、視察先をすべてキャンセルし、被表彰者への記念品(開催県の地場産品)のみの対応となり、本会としての役割を終えた。

なお、令和3年度の開催担当団体は、(公財)岡山県私学振興財団となった。

(2) その他

- ① 中部・近畿ブロック合同会議(令和2年9月17日開催予定は、中止)
- ② 事務局職員連絡協議会(令和2年10月19日開催予定は、書面開催へ変更)

7 事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項は、特になし。